

(様式3)

事業所名 グループホーム えがお

作成日: 令和 元年 12月 9 日

## 目標達成計画

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束は行わない方針のもと、玄関の施錠も夜間のみとし、ホームでも身体拘束に関する研修、検討会を持つなど、身体拘束をしないケアに努めているが、実施した際の記録の保管場所の確認をしなかったため、確認ができなかった。	記録していた計画作成者が、産休のため、計画作成者のパソコンの中に、議事録が保存されていたが、管理者との引継ぎが、この記録については、話し合いがなかったため、今後、必ず管理者に提出するように今の計画作成者にも連携を図るようにする。	管理者は、職員会議で、記録の保管は、管理者が管理すると伝える。	2ヶ月
2	7	日々注意をし虐待の防止に努めており、ホームでも虐待防止に関する研修、検討会の機会を持つなどし、職員の理解を深めているが、実施した際の記録の保管場所の確認をしなかったため、確認ができなかった。	記録していた計画作成者が、産休のため、計画作成者のパソコンの中に、議事録が保存されていたが、管理者との引継ぎが、この記録については、話し合いがなかったため、今後、必ず管理者に提出するように今の計画作成者にも連携を図るようにする。	管理者は、職員会議で、記録の保管は、管理者が管理すると伝える。	2ヶ月
3	26	ケアプランの検討は、職員全員で実施し、居室担当職員が日々の目標の達成状況を評価し、モニタリングも毎月行っているが、介護計画書の訂正印を使用していない方がいないようし、サービス担当者会議録を残す。	計画作成者、職員全員で施設サービス計画書の確認をし、見直し会議の場を作り、サービス担当者会議の議事録に残す。	職員会議で介護計画書の確認を周知する。計画作成者は、必ず、見直し会議の開催の起案書を作成しサービス担当者会議議事録を作成し、必ず管理者に決裁を仰ぐ。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月